

台風19号被害からの復旧について

二次被害拡大の未然防止に努める

問 各地域の復旧の方向性が策定され誠に心強いことであるが、完成までの間にさらなる異常気象による被害が懸念される。そのような状況を踏まえ対応策について問う。

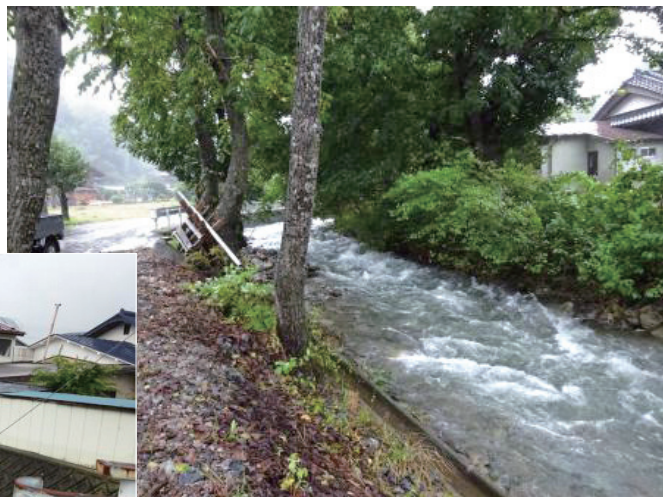
佐藤町長 本復旧まで時間を要する現場には大型土のう設置、河床土砂のしゅんせつなど応急的な対応に努めている。
問 異常気象による完了前の二次被害を想定し、

それぞれの地域の皆さんにしっかりとした説明、きめ細やかな情報提供と対応行動により二次被害防止に努めるべきでは。

鳥居都市計画課長 復旧工事について住民説明会は行っていないが、今後周辺地域へは工期・工事内容等の情報提供に努める。気象情報等を確認し業者と連携し土のう等の対応を含めて危機管理に努めていく。



議員 豊間根信 (政和会)



早期復旧が待たれる長内・新田地区河川



繋地区

その他の質問

- ◆ 新道の駅の建設について
- ◆ 水産・商工業への支援策について
- ◆ 持続可能な町づくりについて
- ◆ 新しい養殖魚種研究開発について
- ◆ 幼稚園・保育園の再編について

山田北インターチェンジ「フル化」早期実現へ

今後の要望強化に向け 期成同盟会との連携を図る

問 実現に向けて取り組んでいくとの強い思いは地域においても非常に心強く喜ばしい限りである。今後の積極的運動展開について問う。

町長 三陸沿岸道路の全線開通が間近となりつつある現状を踏まえ、宮古市をはじめ期成同盟会とも連携し、適切かつ効果的なタイミングで行う必要があると考えている。
問 各市町村においてもフル化について、それぞれ

れが同じような思いであると思う。近隣の企業の皆さん地域の皆さんの協力を得て、実現に向けて施策展開をすべきでは。
佐藤建設課長 物流等の調査を実施し課題・必要性を整理して国に理解を求めていく。企業の皆様に対するヒアリング調査を実施するなど、地域・町で一体感を持って実現に向けて取り組み対応していく。

豊間根支所兼集会所施設建設について

7年度の供用開始を目指す

問 待望の実施計画であり今後の取り組みスケジュールについて問う。
町長 老朽化やトイレ改

善、施設充実を求める声に対応するため、地域住民・自治会等の意向を聞きながら進める。